

大阪府

1. 商品名等

商品名	こかき feat. 泉だこ (こかき ふゆーちやりんぐ いずみだこ)		
商品写真(イメージ等)		商品説明(コンセプト等)	
		2010年に地域団体商標に登録された地元特産品の「泉だこ」(いずみだこ)をPRしようと、商品開発クラブが考案。高騰化する泉だこをより身近に味わってもらおうと、「低価格で、気軽に手に取ることのできる小おかき(こかき)」をコンセプトとした、食べきりサイズの商品。しょうゆ・マヨネーズ・ゆずこしょう味の3種類。	

2. 学校紹介

学校名	岸和田市立産業高等学校	電話	072-422-4861
住所	大阪府岸和田市別所町3丁目33番1号	FAX	072-422-6111
担当者	稲田 健		
URL	http://www.kishisan-h.ed.jp/		
E-mail	inadake@kishisan-h.ed.jp		
全国的にも数少ない商工併置校として、そして岸和田市が設置する都市立高校として、地域に有為なる産業人の育成に取り組み、産業教育のリーディングハイスクールを目指している。「心豊かに、たくましく生きぬく生徒の育成」を学校努力目標に掲げ、専門教育並びに合唱コンクールや産高祭などの学校行事、活発な部活動を通じて、現在に至るまで多くの卒業生が岸和田市を中心とする泉州地域の企業や官公庁において活躍中である。生徒数約840名。地域からは「岸産」、「産高」として親しまれている。地域や企業と連携した実践的な学びの場を得るため、2016年に商品開発クラブを創設。学校プロジェクトの一環として、他の運動部や文化部とは異なる位置付けとしている。			

3. 実施科目等

科目名	商品開発クラブ	単位数	—
対象生徒	部員	担当教員数	商業科教員

4. 予算関係(費用)

- ・活動初年度には、学校教育活動費より拠出。
- ・2年目以降は、大阪府高等学校商業教育協会のビジネスサポート教育事業による助成金や地元ライオンズクラブの活動奨励金を活用しながら運営している。

5. 開発経緯等

- ① 現状分析
- ② コンセプトの決定
- ③ 商品企画書の作成 …校内での試作や、校外でのアンケート活動を実施
- ④ 協力企業の選定 …主にインターネットを活用し、府内企業を中心に調査
- ⑤ 企業交渉 …電話でアポイントメントを取り、企業を訪問
- ⑥ 商品の詳細設計 …企業のアドバイスを参考に、企画内容を再設計
- ⑦ 試作検証 …完成に向けて、さらにブラッシュアップ（試験販売の実施）
- ⑧ 販売実習の交渉 …店頭販売やイベント出店の交渉



現状分析



試作検証



試験販売によるアンケート活動



地域イベントでの販売実習



商品パッケージを利用した「泉だこ」のPR



店頭販売の様子

6. 販売形態・期間

有・無

辻茂製菓有限会社 4店舗（本店・岸和田カンカン店・イオンモール日根野店・いこらも〜る泉佐野店）
道の駅愛彩ランド

※2019年12月現在

7. 協力者等

有・無

辻茂製菓有限会社
〒599-0202 大阪府阪南市下出 728-1 TEL:072-471-4545

8. 商標登録の有無

有・無

検討中

9. 今後の課題・展望等

限定販売に留まらない、「流通に乗せらせる商品の開発」を目標としてきたが、一定の成果を得ることができた。今後も販路拡大を図りたい。